

2023年3月期 第1四半期

決算説明資料

2022年8月12日



(証券コード：7183)

経営理念

人として社会に感謝し、地域社会の発展に挑む

企業ミッション






連帯保証人制度に代わる機関保証の普及の実現



目次

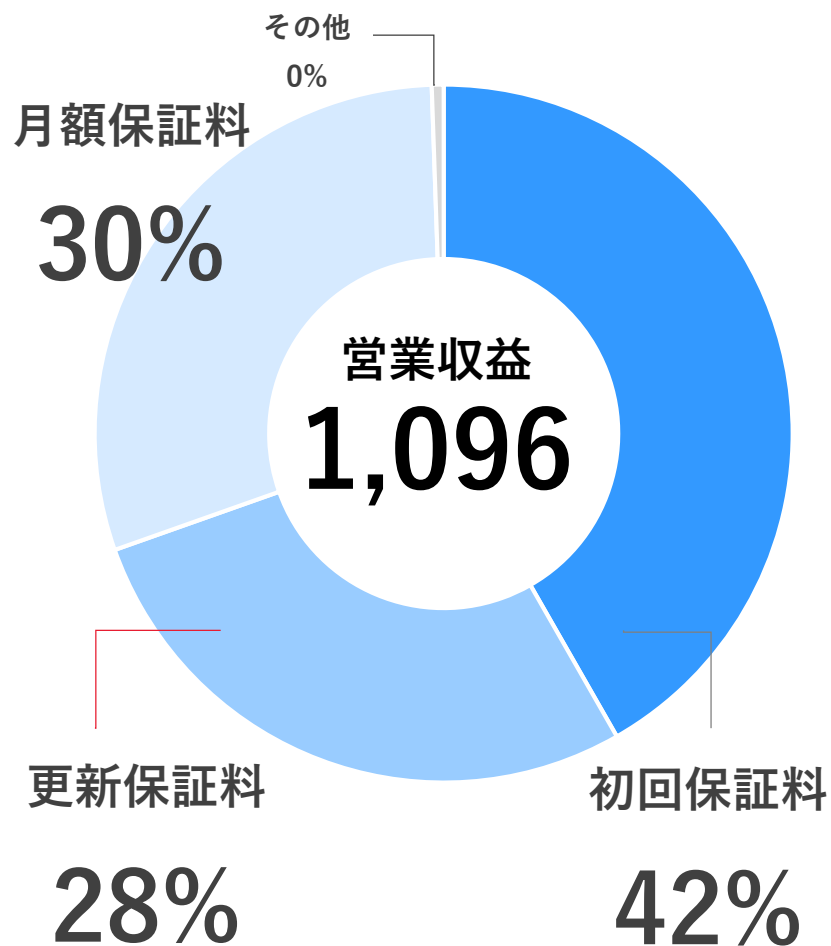
- 1 決算概要
- 2 通期計画に対する進捗状況
- 3 各種指標
- 4 2023年3月期 重点施策
- 5 トピックス

1 決算概要

(単位：百万円)	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期差異	前年同期比
営業収益	1,008	1,096	87	 108.7 %
営業費用	963	1,028	64	 106.7 %
営業利益	44	68	23	 152.4 %
経常利益	66	95	28	 142.2 %
四半期純利益	42	62	19	 145.2 %

- ✓ 営業収益は新規契約数の増加、保証件数・保証残高の増加に伴い堅調に増加となる
- ✓ 営業費用は自社保証の増加に伴う支払手数料の増加や人員増による人件費が増加となる

1 決算概要 - 営業収益の内訳



(単位：百万円)

	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期
初回保証料	443	457
更新保証料	255	305
月額保証料	301	327
その他	7	6

1 決算概要 - 貸借対照表

(単位：百万円)	2022年3月期 第1四半期	2023年3月期 第1四半期	前年同期差異	増減率
流動資産	5,831	7,140	1,308	22.4 %
（現金・預金）	1,176	1,321	144	12.3%
（収納代行立替金）	3,636	4,691	1,054	29.0%
固定資産	1,163	1,184	21	1.8 %
資産合計	6,995	8,324	1,329	19.0 %
流動負債	5,597	6,562	964	17.2%
（短期借入金）	300	350	50	16.7%
（収納代行預り金）	2,296	3,057	761	33.1%
（契約負債）	2,533	2,656	123	4.9%
固定負債	5	5	-	-
（利益剰余金）	268	634	366	136.3%
純資産合計	1,392	1,757	365	26.2%
負債・純資産合計	6,995	8,324	1,329	19.0%

期中の平均調達コストは年利 1.258%

2 通期計画に対する進捗状況

(単位：百万円)	2023年3月期 第1四半期	2023年3月期 通期計画	通期計画比
営業収益	1,096	4,510	24.3 %
営業費用	1,028	4,013	25.6 %
営業利益	68	497	13.7 %
経常利益	95	618	15.4 %
四半期純利益	62	420	14.8 %

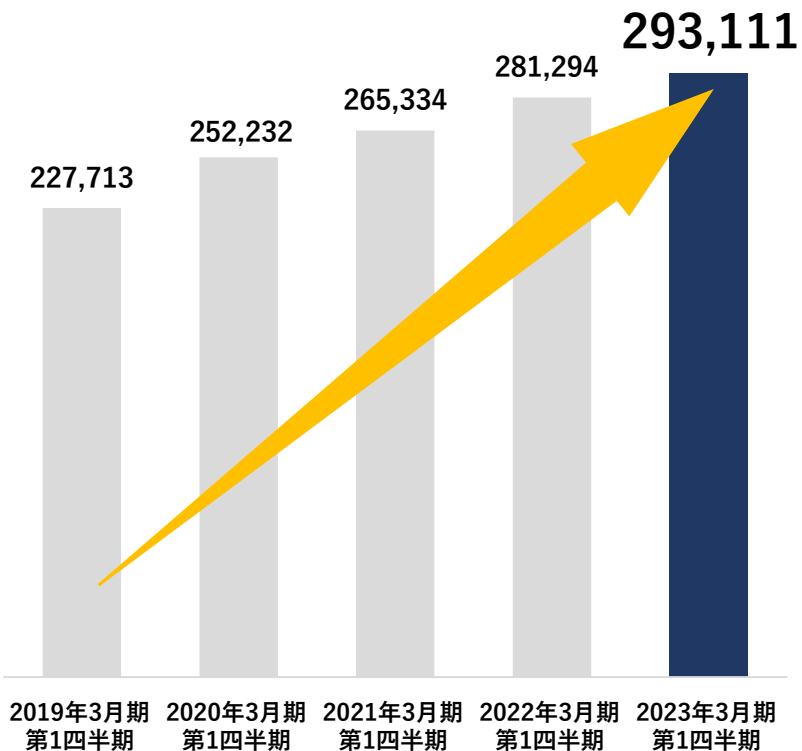
✓ 営業収益は概ね計画値通りに推移

✓ 営業利益の進捗率は13.7%、前年同期を上回る水準で推移

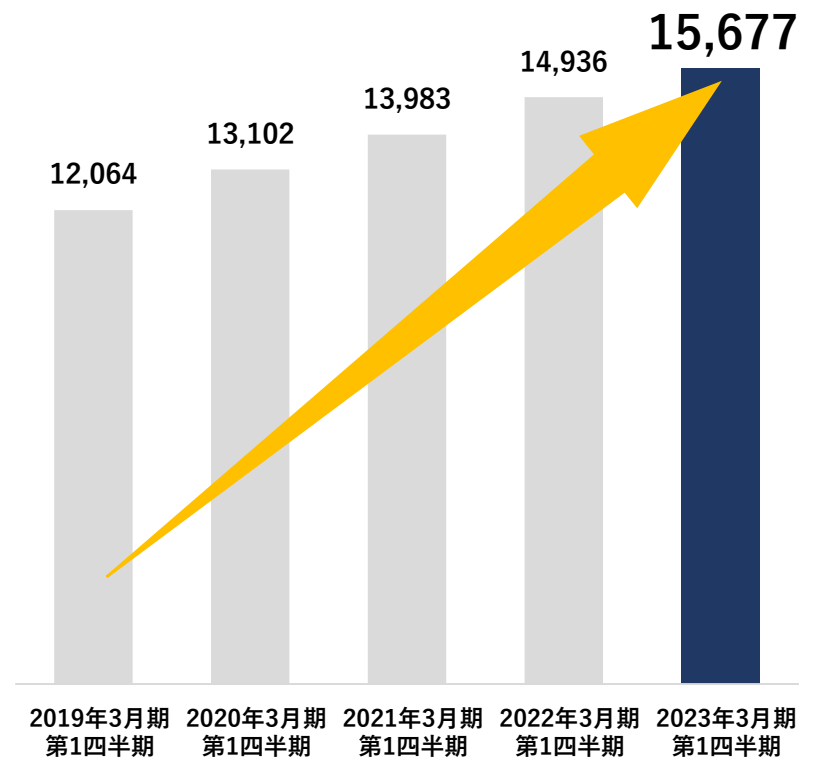
3 各種指標 - 保証件数・保証残高

✔ 保証件数・保証残高は引き続き堅調に増加

保証件数 (件)



保証残高 (百万円)

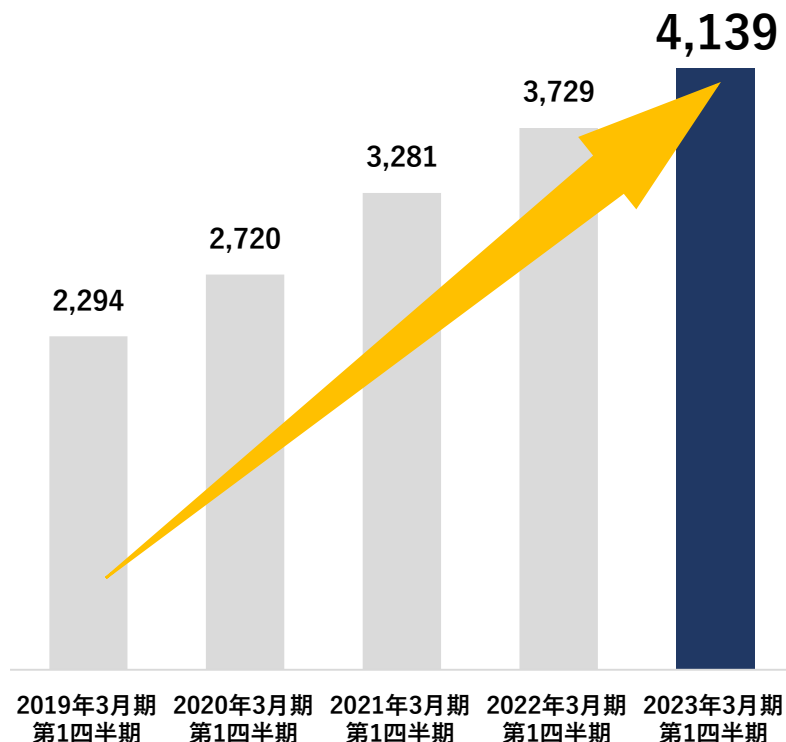


3 各種指標 - 加盟店契約数・年間立替送金額

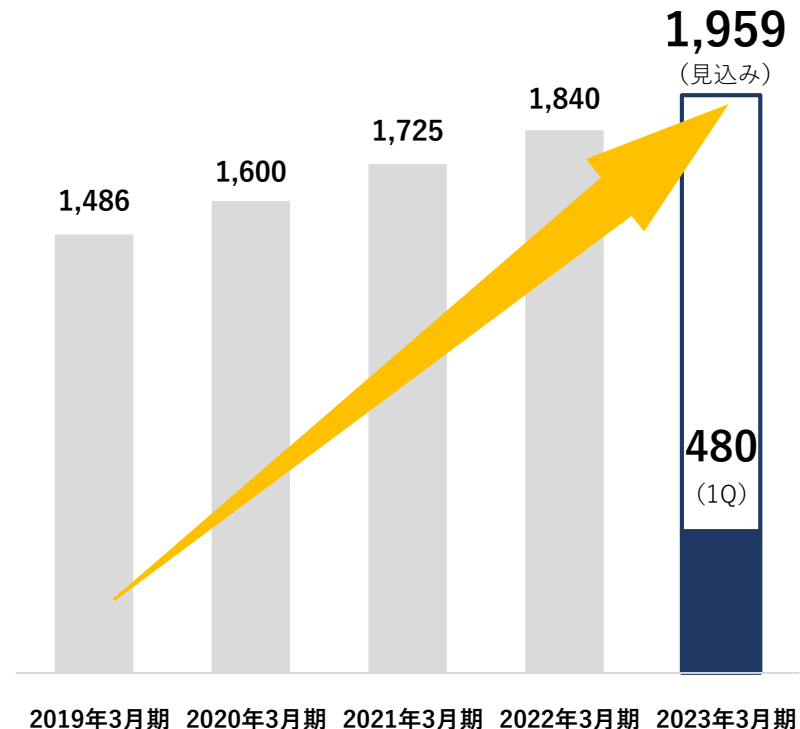
✓ 加盟店契約数は引き続き堅調に推移

✓ 年間立替送金額は増加見込み

加盟店契約数 (件)



年間総立替送金額 (億円)

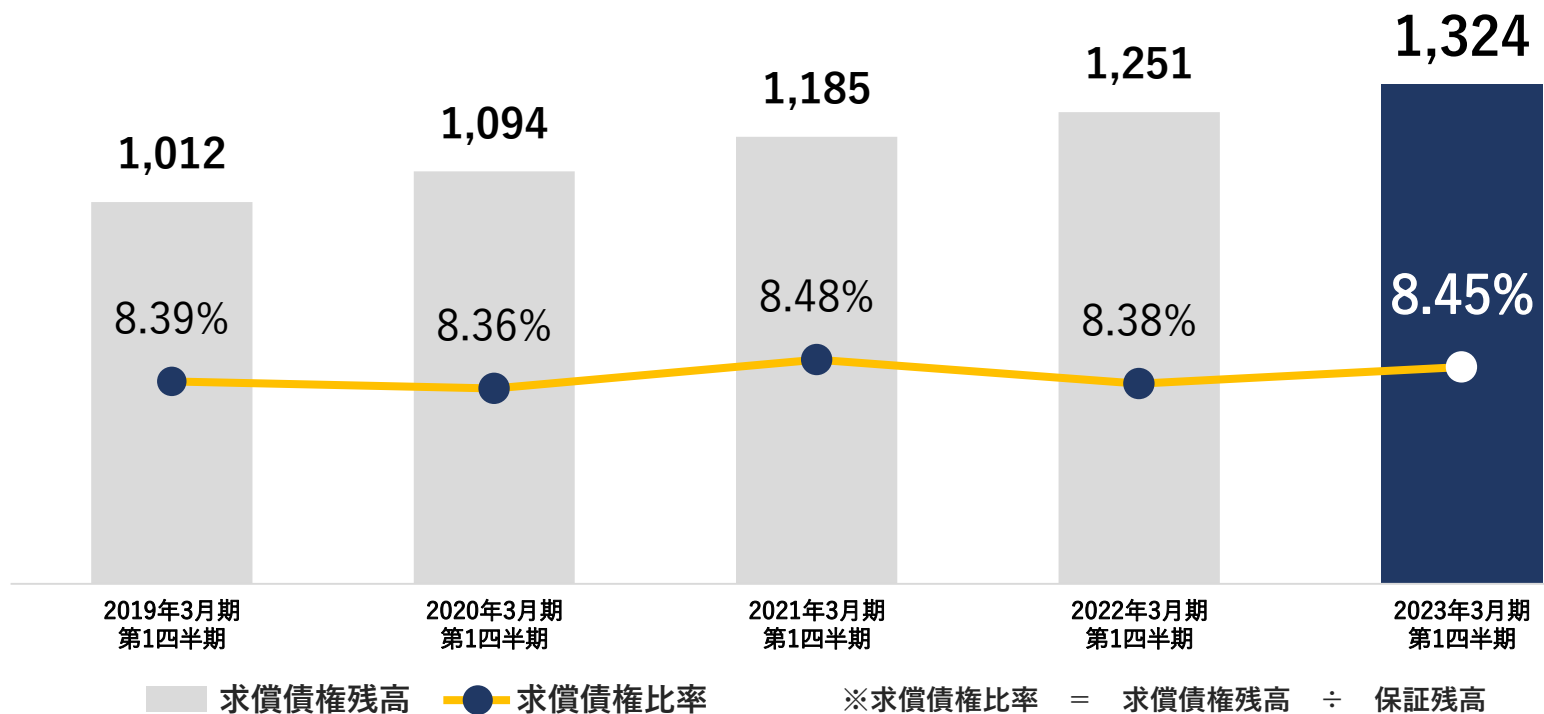


3

各種指標 - 回収数値の推移

✓ 保証残高の増加により求償債権残高も増加、求償債権比率は一定のレンジで推移

求償債権比率・求償債権残高（百万円）



4 2023年3月期 重点施策

▶ トップライン向上へ向けた 営業活動

コロナ過の状況に応じた営業活動を引き続き実施。
並行して新たなクレジットカード会社との業務提携・新商品の開発に向けて順次取り組む。

▶ 流動債権比率・ デフォルトリスクの抑制

対象者・ステータス別管理体制を明確にし、架電やSMS機能等を用いて流動債権比率抑制を図る。また弁護士等の外部委託業者を有効活用し効率化を図る。

▶ DXの加速

Web申込・API連携・電子契約等の各種Webサービスの機能拡充や利用促進に向けて順次取り組む。

▶ 人材の育成・ 従業員満足度の向上

階層別研修の実施や従業員満足度向上に向けた人事処遇規程の見直しを実施する。

▶ コンプライアンス体制の 強化

コンプライアンスの充実、強化を図るため、部署別のセルフチェックや内部監査による牽制機能の強化を図る。

4 2023年3月期 重点施策 - DX推進に向けた取り組み

✓ DX推進に向けた取り組みは以下のとおり

申込から契約締結まで
オンライン化

効率化
ローコストオペレーション

- WEB
申し込み
- WEB
契約
- 振替口座
WEB登録
- 家賃
支払い

申込

契約

入居後

- WEB申込・解約 API連携
- オンライン会議・研修
- リモートワーク
- OCRの活用
- SNSの活用
- IVR（自動音声対応）
- オートスコアリング機能

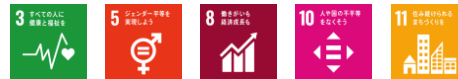


環境



- トナーカートリッジのリサイクル推進
- クールビズ、ウォームビズの推進
- DXによるペーパーレス化の推進
- FSC森林認証紙の採用
(株主通信)

社会



- 家賃債務保証事業の持続的拡大
- 自己啓発支援
- 従業員持ち株会
- 女性活躍推進の取り組み
- ハラスメントホットライン
- テレワーク・時差出勤の導入
- 短時間勤務制度の導入
- 定年再雇用制度の導入
- 海外留学生のインターンシップ
受入・採用

ガバナンス



- 社外取締役の増員
- 取締役に対する多面評価の実施
- 情報セキュリティの強化
- コンプライアンスの徹底
- CGコードの充足

5 トピックス



2022年 ミスアースジャパン協賛

6月に札幌・東京・埼玉にて開催されましたミス・アース・ジャパンへ協賛をいたしました。大会を通じて、人々の環境保全に対する意識を促進することを目的としており、地域に密着したボランティア活動が行われています。



入社式

2022年4月に新卒社員の入社式を行いました。新入社員8名それぞれ辞令の発表があり、弊社の一員としてのスタートを切りました。研修などを通して横の繋がりも大事にしながら業務に励んでもらえればと思います。新入社員の皆さんの今後の活躍が楽しみです。

決算説明資料に関する注意事項

- 本資料は、経営戦略等に関する情報提供を目的とし、
当社の今後の見通しや計画等の記述がなされております。
- 現状で入手できる情報に基づき作成しておりますので、
本資料で記述していることが経済状況等により、
異なる結果に至る可能性を含んでおります。
- また、本資料で記載されている当社以外の情報は、
公開されている内容から引用したものであり、
その正確性について当社が保証するものではありません。